

# JFA 第42回全日本U-12サッカー選手権大会 和歌山県大会

## 実施要項

- 1、主催 公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ少年団  
読売新聞社、一般社団法人和歌山県サッカー協会
- 2、主管 一般社団法人和歌山県サッカー協会 4種委員会
- 3、後援 日本テレビ放送網、報知新聞社、公益社団法人和歌山県体育協会  
上富田町教育委員会
- 4、特別協賛 YKK、花王
- 5、協賛 日本マクドナルド、日清製粉グループ、日清オイリオグループ  
ゼビオ
- 6、開催協力 モルテン
- 7、期日 平成30年11月11日(日)・18日(日)・25日(日)
- 8、会場 上富田スポーツセンター(人工芝・多目的天然芝)
- 9、参加費 8000円/チーム 大会初日に受付にて支払う
- 10、参加資格
  - ① 平成30年度に日本サッカー協会第四種に登録したチームであること。  
(本大会の参加申込み締切日に登録済でなければ参加できない)  
参加申し込みはWEBにて行う事。
  - ② 各地域ブロックにおいてU-12ホップリーグ前・(中期)・後期戦にエントリーした  
同一選手が参加出来る。
  - ③ 本大会に参加する登録選手は、原則(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しな  
ければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。  
選手証または、電子登録証が確認出来ない場合は、試合に出場できない。  
※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を  
印刷したものとする。(指導者に関しては、スマートホン等による確認を可とする)
  - ③ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以  
上は日本サッカー協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有しベンチ入りする事  
また、そのベンチ入りをする指導者のライセンス証の提示が必要。
  - ④ 参加チームは必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること
  - ⑤ 参加チームの構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は、年間を  
通じて継続的に活動した「加盟チーム」に所属している選手とする。当該チームが  
ブロック予選で登録選手が16名に満たない場合は、「加盟クラブ」内の選手より16名を  
上限として補充することができる。また、異なる加盟チームからの移籍後や、  
複数チーム参加のクラブ内での選手の入替えによる参加は認めない。
  - ⑦ 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後再び参加する事は出来ない。
- 11、参加チーム及びその数
  - ① 各ブロック(前期・(中期)・後期リーグ戦総合上位チームより)の代表 計32チーム。
  - ② 参加チームの構成は選手16名以内、引率指導者は登録した5名の内、3名以内とする。
- 12、大会形式
  - ① トーナメント方式  
各ブロック予選の上位チームをシードして、その他はフリー抽選同じブロック同士が  
1回戦から対戦しない様に組み合わせる。
- 13、競技規則 (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。  
今大会には、2018/2019版競技規則を適用する

#### 14、競技会規定

- ① フィールドの表面は 12 日（人工芝・天然芝）、19 日（人工芝）  
26 日準決勝、決勝戦いずれも会場は（人工芝）
- ② フィールドの長さ（タッチライン）は 68m、幅（ゴールライン）50mとする。
- ③ ゴールポストの間隔は 5 m、高さは 2.15mとする。
- ④ ペナルティエリア 12m、ペナルティマーク 8m、ペナルティアーカの半径 7 m、ゴールエリア 4m、センターサークル半径 7m、
- ⑤ 試合球 少年用 4 号球を使用する。モルテン（ヴァンタッジオ 5000）
- ⑥ ベンチ入り出来る役員の数：3 名以内（登録を行っている者）
- ⑦ 競技者の数および交代  
1 チーム 8 人の競技者によって行われる。内 1 人はゴールキーパーとする登録できる交代要員は 8 名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。  
ゴールキーパーは事前に主審に通知した上で、試合のアウトオブプレー中に入れ替わることができる。
- ⑧ 本大会は、開始前 8 人に満たない場合は試合を行わない。その場合は無効試合 0-3 の不戦敗とする。試合中に退場となり 7 名となった場合は、成立する。その他は、競技規則による  
交代は退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。交代要員は交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。  
交代はボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。
- ⑨ 試合時間  
試合時間は 40 分（前後半各 20 分）  
ハーフタイムの時間は前半終了後選手がベンチに戻ってから原則 5 分とする。  
規定時間内に決定しない場合は、3 名ずつによるペナルティーキック方式で勝敗を決める。ただし、決勝戦は 10 分間の延長（前後半 5 分）尚、決しない場合は、ペナルティーキック方式で勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは原則 5 分とする。決勝戦のみアディショナルタイムの表示を行う。
- ⑩ ベンチに入ることのできる人数は交代要員 8 名、引率指導者 3 名とする。  
（エントリー時に登録された選手と登録された引率者に限る）
- ⑪ その都度ただ一人引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
- ⑫ サイドコーチ・異議、ベンチ入りする役員が審判員の判定や指示に対して異議を申し立てる行為や選手に対して罵声などネガティブな発言を行い、主審から注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は主審の判断で退席処分としそれ以降は当該チームのベンチからのコーチングは不可とする。
- ⑬ ユニホームについては、ユニホーム規定に準ずる。（正と異なる副の 2 着準備する事）  
背番号は、選手固有の番号とする。個人で番号を 2 種類持つ事は認めない。

#### 16、懲罰

- ① 競技者が退場を命じられた場合は、そのチームの交代要員の中から競技者を補充することができる。補充している間は試合を停止する。
- ② 退場を命じられた競技者は次の 1 試合に出場できない。  
それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。規律委員会は、4 種委員長、副委員長、審判委員長とし、悪質で 2 試合以上の出場停止処分を科した場合は、和歌山県サッカー協会規律委員長へ報告し判断を仰ぐ。
- ③ 県大会の異なる試合において警告を 2 回受けた競技者は次の 1 試合に出場できない。

- ④ この県大会の規定にない事象が発生した場合は、大会規律委員会で審議し4種委員長が決定する。

17、審判員 主審、副審2名の3名とする。(ユース副審の割り当ても有ります)  
(準決勝・決勝戦は主審、副審2名、予備審の4名とする)

- 18、試合時間 ① 試合時間は、前後半共20分間とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。(インターバルは前半終了の笛～5分間)  
② 規定時間内に勝敗が決しない時はPK方式において両チーム3人ずつの競技者がキックを行い、勝者となるチームを決定する。  
③ 決勝戦で勝敗の決しない場合は、前・後半5分ずつの延長戦を行い尚、決しない時は3人ずつのPK戦で勝者を決定する。

- 19、表彰 ① 優勝チームは(公財)日本サッカー協会より賞状、トロフィーを授与  
(一社)和歌山県サッカー協会より賞状とトロフィーを授与  
② 準優勝、第3、4位にトロフィーと賞状を授与。  
③ 上位4チームの中から、努力賞、グットマナー賞が各協賛社より授与する。

- 20、参加申込 ① 参加できる最大の人数は選手16名、引率指導者5名の申込みで、内ベンチ入り出来るのは3名とする。  
② 県大会出場チームは(公財)日本サッカー協会WEB登録システムにて必要事項を入力し10月29日(月)20時までに参加申込手続きを行うこととする。  
(一社)和歌山県サッカー協会4種委員会にて抽選し決定する。

21、組合せ

22、その他

- ① 競技中の負傷について応急処置はするが、以降の責任は負わない。  
② メンバー表の提出は試合時間30分前までに大会本部に提出する。  
③ 選手証のチェックは受付終了後チーム単位で行う。試合開始順を優先する。  
④ 県大会への出場エントリーに関して  
原則としてブロック予選時にエントリーしたメンバーでなければ認められませんが、メンバーが16名に満たない場合は、追加選手登録も可能。予選で複数チーム参加チームは、予選に参加した選手以外の選手からの追加登録のみ認める。  
⑤ 上記を踏まえ予選出場メンバー以外の選手が認められるのは以下の通りです。  
予選エントリーが16名に満たなかったチームの追加選手エントリー  
怪我・病気等で大会参加が出来なくなった選手の入替えによるエントリー  
その場合、入れ替えられる選手の医師診断書の提出が必要です。  
また、他チーム(県内外を問わず)で同大会にエントリーされた選手が移籍して他チームより大会にエントリーする事は認めない。  
⑥ 天候についての処置  
試合会場に於いて警報が発令された場合は、試合時間調整又は順延す場合が有ります。順延等の場合は、4種委員長と副委員長が協議し決定する。  
その場合は、各ブロック長を通して午前7時頃連絡する。  
(出場チームへの連絡ブロック長より)  
⑦ 開会式には、全てのチームが参加して下さい。  
閉会式は、準決勝に残った4チームが参加して下さい。  
⑧ ウェルフェアオフィサーの配置(各ブロック長、4種副委員長)  
【11月25日(日)決勝戦に配置する。】

JFA 第 4 2 回全日本 U-12 サッカー選手権大会 和歌山県大会

役 員 名 簿

大会 会長	中村 源和					
大会副会長	小田川 正二	高塚 徹	松本 航介			
大会委員長	田中 克紀					
競技委員長	吉田 佳弘					
競技副委員長	三栖 啓功					
審判委員長	長谷 忠志					
審判副委員長	北村 泰之					
審判 委員	徳田彰司	樋口宗明	阪上竜也	廣畑信生	山名真義	中井浩文
	蟹井太陽	鳥井孝師	樋口裕紀	山本孝司	山本芳生	岡田昌展
	真鍋幸伸	門阪泰之	杉田篤紀	木下直也	北野泰宏	石田武大
	藤社祐樹	湊谷俊介	網 真伸	峯本伸也	前田裕史	横嶋博充
	天野椋也	木戸宏治	後藤仁志	垣口晃昭		
	三輪吉彦	小住研司				

総務委員長	福田 昇					
総務副委員長	森 一郎					
総務 委員	大前 四郎	芝崎 良平	楠見 宏暢	山田 賢		
	田中 佑介	鈴木 啓司	尾前 真一	清原 久雄		
	中西 朋子	井上 亮	九鬼 学	小山 良		
	中村 大吾	岡本 健	田中 秀和	松尾 敏宏		
	辻 和樹	高木 洋一	岩崎 誠	仲 恭伸		
	小林 晃亮	寺田 稔	桂 健司	沖井 理恵		
	下田 健斗					

スポーツ

医学委員長	辻 秀一郎
規律委員長	楠見 宏暢
	開会式

10 : 10	選手整列	
10 : 15	開会宣言	4 種委員長
	主催者挨拶	(一社)和歌山県サッカー協会 会長
	”	読売新聞 和歌山支局長
	選手宣誓	前年度優勝ブロック (海草海南ブロック 1 位)
	諸注意	4 種 審判委員長
	選手退場	